# 勘定別財務諸表 (1)一般勘定

#### 貸借対照表

(平成23年3月31日)

資産	の部

I 流動資産 現金及び預金 66,229,271,093 有価証券 141,719,951,824 事業貸付金 564,656,151,933 他勘定貸付金 10,850,000,000 貯蔵品 483,759 6.101.052 前払費用 未収収益 784,787,008 未収入金 1,275,874,027

前払金 貸倒引当金(△) 流動資産合計

106,898,997 △48,723,843,363

12,705,355,836

736,905,676,330

#### Ⅱ 固定資産

1 有形固定資産

30,903,114,015 建物 減価償却累計額 △7,729,659,661 減損損失累計額 △21,185,066 23,152,269,288 構築物 1.546.893.024 減価償却累計額 △969,176,251 減損損失累計額 △641,284 577,075,489 機械装置 407,679,909 減価償却累計額 △297,522,649 110,157,260 車両運搬具 41,351,591 減価償却累計額 △24,904,494 16,447,097 工具器具備品 1,128,521,538 減価償却累計額 △673,957,928 減損損失累計額 △17,033,396 437,530,214

土地 有形固定資産合計

36,998,835,184 2 無形固定資産 特許権 409,782 ソフトウェア 747,978,357 その他 3,769,657 無形固定資産合計 752,157,796

3 投資その他の資産 8,360,000,000 長期性預金 投資有価証券 113,721,327,501 関係会社株式 30,693,886,702 破産更生債権等 70,586,748,024 904,875,018 敷金保証金 長期前払費用 貸倒引当金(△) 3,285,443 △62,143,054,885 投資その他の資産合計 162,127,067,803

固定資産合計 199,878,060,783 資産合計

936,783,737,113

(一般勘定)				(単位:円)
		<b>昔対照表</b> 3年3月31日)		
負債の部 I 流動負債 運営費交付金債務 未払金 未払法人税等 前受金		2,241,164,688 1,367,118,660 32,491,035 214,562,744		
預り金 仮受金 短期リース債務 引当金 賞与引当金	129,956,583	65,803,839 338,129,871 171,700,271 129,956,583		
東チガヨ並 流動負債合計	129,930,383	129,930,383	4,560,927,691	
II 固定負債 資産見返負債 資産見返運営費交付金 資産見返補助金等 長期借入金 受入保証金 長期リース債務 引当金 退職給付引当金 固定負債合計 負債合計	289,158,487 3,671,182,379 4,037,637,988	3,960,340,866 4,312,859,931 170,050,458 163,742,098 4,037,637,988	12,644,631,341	17,205,559,032
純資産の部 I 資本金 政府出資金 資本金合計 II 資本剰余金	_	935,276,187,381	935,276,187,381	
資本剰余金 損益外減価償却累計額(Δ) 損益外減損損失累計額(Δ) 民間出えん金 資本剰余金合計	_	$\begin{array}{c} 412,429,154 \\ \triangle 6,756,209,353 \\ \triangle 21,826,350 \\ 138,664,569 \end{array}$	△6,226,941,980	
Ⅲ 利益剰余金 前中期目標期間繰越積立金 当期未処理損失 (うち当期総損失 利益剰余金合計 純資産合計 負債純資産合計	_	2,109,325,288 11,580,392,608 11,483,715,945	△9,471,067,320	919,578,178,081 936,783,737,113

#### 損益計算書 (平成22年4月1日~平成23年3月31日) 経常費用 新事業支援業務費 出資金損失 5,508,174,198 不動産賃貸事業原価 755,293,300 関係会社株式評価損 119,832,200 役員給 10,469,613 給与賞与諸手当 1,337,592,463 法定福利費 131.313.306 賞与引当金繰入額 50.853.562 523,098,603 退職給付費用 業務委託費·報酬費 644,577,546 諸謝金 1,863,642,810 33,416,615 減価償却費 その他新事業支援業務費 796,279,299 11,774,543,515 経営基盤強化業務費 貸倒引当金繰入 6,788,041,504 債券利息 2,621,430 出資金損失 103,775,016 助成金 385.159.507 26,586,532 役員給 給与賞与諸手当 1,931,611,258 法定福利費 196,675,618 賞与引当金繰入額 37,558,722 業務委託費·報酬費 2,750,548,869 諸謝金 906,047,233 減価償却費 504,474,212 その他経営基盤強化業務費 2,289,709,368 15,922,809,269 受託業務費 給与賞与諸手当 60,541,068 法定福利費 5.972.500 賞与引当金繰入額 5.214.530 退職給付費用 11,040,324 業務委託費·報酬費 276,934,640 その他受託業務費 40,263,343 399,966,405 経営環境対応業務費 役員給 539,690 給与賞与諸手当 63,708,496 法定福利費 5,999,821 賞与引当金繰入額 2,201,905 退職給付費用 26,940,540 業務委託費·報酬費 316.492.224 34,104,220 賃借料 減価償却費 193,039 その他経営環境対応業務費 22,563,204 472,743,139 一般管理費 役員給 76,935,672 給与賞与諸手当 842,711,811 法定福利費 141.619.355 賞与引当金繰入額 28,007,883 退職給付費用 549,785,090 業務委託費·報酬費 624,881,235 賃借料 803.710.119 減価償却費 485.574.714 その他一般管理費 389,714,607 3,942,940,486 財務費用 支払利息 19,596,198 19.596.198 その他 雑損 1,658,247 1,658,247 経常費用合計 32,534,257,259

#### 損益計算書 (平成22年4月1日~平成23年3月31日) 経常収益 運営費交付金収益 13,141,925,594 資産見返運営費交付金戻入 1,497,819,470 資産見返補助金等戻入 256,144,440 452,510,395 補助金等収益 貸付金利息収入 1,995,668,023 出資金収益 219,428,191 指導研修事業収入 大学校関係事業収入 879.879.625 その他指導研修事業収入 1,086,911,190 207,031,565 不動産関係事業収入 920,712,858 受託収入 国又は地方公共団体からの受託収入 263,811,426 374,514,476 その他からの受託収入 110,703,050 財務収益 受取利息 427,278,724 有価証券利息 1,079,676,066 1,506,954,790 雑益 355,485,732 経常収益合計 21,808,075,159 10.726.182.100 経常損失 臨時損失 固定資産除却損 1,592,552,261 臨時損失合計 1,592,552,261 臨時利益 貸倒引当金戻入益 97,189 償却債権取立益 50,906,386 27,967,223 保証債務損失引当金戻入益 関係会社株式評価損戻入益 25,158,857 退職給付引当金戻入益 280,415,628 臨時利益合計 384,545,283 税引前当期純損失 11,934,189,078 法人税、住民税及び事業税 32,466,835 32,466,835 当期純損失 11,966,655,913 前中期目標期間繰越積立金取崩額 482,939,968 当期総損失 11,483,715,945

#### キャッシュ・フロー計算書 (平成22年4月1日~平成23年3月31日) I 業務活動によるキャッシュ・フロー 商品又はサービスの購入による支出 △13,674,284,418 人件費支出 $\triangle 6,026,350,089$ 助成金等支出 △493,767,634 事業貸付金等による支出 △26,850,810,000 高度化貸付に係る都道府県からの借入金返済による支出 △1,044,027,358 その他の業務支出 △38,881,703 運営費交付金収入 14,210,020,000 国又は地方公共団体からの受託収入 3.989.649.661 その他からの受託収入 361.890.223 事業貸付金等の回収による収入 36,569,420,243 高度化貸付に係る都道府県からの借入による収入 276,362,000 指導研修事業収入 1,072,148,636 不動産賃貸料収入 958.720.478 国庫補助金収入 693,880,791 消費税等還付額 40,911,442 その他の業務収入 212,515,008 10,257,397,280 小計 利息及び配当金の受取額 4,155,939,890 利息の支払額 △22,441,974 国庫納付金の支払額 △5.234 △35,266,626 法人税等の支払額 業務活動によるキャッシュ・フロー 14,355,623,336 Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー 有価証券の取得による支出 △315,731,128,244 有価証券の償還による収入 247,140,754,433 有形固定資産の取得による支出 △162,597,770 無形固定資産の取得による支出 △87,205,095 △103,450,000,000 定期預金の預入による支出 定期預金の払戻による収入 159,030,000,000 他勘定貸付による支出 △12,150,000,000 他勘定貸付金の回収による収入 10.850.000.000 その他の投資活動による支出 △3,420,290 その他の投資活動による収入 31,380,916 投資活動によるキャッシュ・フロー △14,532,216,050 Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー リース債務の返済による支出 △224,595,896 債券の償還による支出 △176,100,000 財務活動によるキャッシュ・フロー △400,695,896 Ⅳ 資金減少額 △ 577,288,610 V 資金期首残高 1.456.559.703 VI 資金期末残高 879.271.093

# 損失の処理に関する書類

(平成23年7月21日)

I 当期未処理損失 11,580,392,608

当期総損失 11,483,715,945

前期繰越欠損金 96,676,663

Ⅱ 次期繰越欠損金 \_\_\_\_\_11,580,392,608

#### 行政サービス実施コスト計算書 (平成22年4月1日~平成23年3月31日) I 業務費用 (1) 損益計算書上の費用 新事業支援業務費 11,774,543,515 経営基盤強化業務費 15,922,809,269 受託業務費 399,966,405 経営環境対応業務費 472,743,139 一般管理費 3,942,940,486 財務費用 19,596,198 雑損 1.658.247 臨時損失 1,592,552,261 法人税、住民税及び事業税 32,466,835 34,159,276,355 (2) (控除)自己収入等 貸付金利息収入 △1,995,668,023 出資金収益 △219.428.191 指導研修事業収入 △1,086,911,190 不動産関係事業収入 △920,712,858 受託収入 △374,514,476 財務収益 △1,506,954,790 雑益 △355,485,732 臨時利益 △384,545,283 △6,844,220,543 27.315.055.812 業務費用合計 Ⅱ 損益外減価償却等相当額 831,948,076 損益外減価償却相当額 852.023.724 損益外固定資産除却相当額 △20,075,648 Ⅲ 引当外賞与見積額 △10,409,028 Ⅳ 引当外退職給付増加見積額 △231,348,694 Ⅴ 機会費用 11,735,753,066 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用 11,663,048,264 無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用 72,704,802

△32,466,835

39,608,532,397

VI (控除)法人税等及び国庫納付額

Ⅶ 行政サービス実施コスト

#### I 重要な会計方針

当事業年度より、独立行政法人会計基準(「独立行政法人会計基準の改訂について」(独立行政法人会計基準研究会、財政制度等審議会 財政制度分科会 法制・公会計部会 平成 22 年 10 月 25 日)及び「『独立行政法人会計基準』及び『独立行政法人会計基準注解』に関するQ & A」(総務省行政管理局、財務省主計局、日本公認会計士協会 平成 22 年 11 月))を適用しております。

#### 1. 運営費交付金収益の計上基準

費用進行基準(業務のための支出額を上限として収益化する方法)を採用しております。 これは業務達成基準及び期間進行基準を採用することが、業務の性質上すべての経費について、支出に対応する業務と運営費交付金との対応関係を示すことができないこと、また、 業務の実施と運営費交付金財源との期間的な対応が明確でないこと等の理由により困難であること、及び、その対応を明確にした基準を現状では有していないことから、一般勘定の業務については費用進行基準を採用しています。

#### 2. 減価償却の会計処理方法

#### (1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物2年~52年構築物2年~41年機械装置2年~10年車両運搬具2年~5年工具器具備品2年~20年

#### (2)無形固定資產

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

特許権 6年~8年

商標権 8年

法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(2年~5年)に 基づいております。

#### (3) 特定の償却資産

有形固定資産及び無形固定資産のうち、特定の償却資産(独立行政法人会計基準(以下「会計基準」という。)第 87)の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

#### 3. 引当金の計上基準

#### (1)貸倒引当金

債権の貸倒に対する損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸 倒懸念債権及び破産更生債権等については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額 を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

役員及び職員等に対する賞与の支払にあてるため、将来の支払見込額のうち当事業年 度に発生した額を計上しております。

ただし、当該支払見込額のうち、運営費交付金で財源措置される額については、引当金を計上しておりません。

#### 4. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役員及び職員等への退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金 資産の見込額に基づいて計上しております。

ただし、退職一時金及び厚生年金基金から支給される年金給付に係る引当金のうち、運営 費交付金により財源措置される額については、引当金を計上しておりません。

数理計算上の差異は、発生事業年度に全額費用処理しております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、会計基準第38に基づき計算された退職給付引当金の当期増加額を計上しております。

#### 5. 有価証券の評価基準及び評価方法

#### (1) 満期保有目的債券

償却原価法(定額法)によっております。

#### (2) 関係会社株式

移動平均法に基づく原価法(持分相当額が下落した場合には持分相当額)によっております。

#### (3) その他有価証券

時価のない株式については、移動平均法に基づく原価法によっております。

なお、投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資(金融商品取引法第2条 第2項により有価証券とみなされるもの)については、組合契約に規定される決算報告 日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

#### 6. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

先入先出法による低価法によっております。

- 7. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法
  - (1) 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率 10年利付国債の平成23年3月末利回りを参考に、1.255%で計算しております。
  - (2) 地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率

発行した債券及び借入金の年平均利率を参考に、1.548%で計算しております。

#### 8. リース取引の処理方法

リース料総額が 300 万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に 係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引 に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 9. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

#### (重要な会計方針の変更)

#### 資産除去債務に係る会計処理

当事業年度より、「独立行政法人会計基準」第39 資産除去債務に係る会計処理並びに「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この結果、損益に与える影響はありません。

# Ⅱ 注記事項

#### [貸借対照表関係]

- 1. 当期の運営費交付金による財源措置が手当てされていない賞与引当金の見積額 261,498,474 円
- 2. 運営費交付金から充当されるべき退職給付引当金の見積額

8,885,339,520 円

3. 関係法人への貸付金

事業貸付金及び破産更生債権等に含まれる関係法人への貸付金は、11,462,941,000円であります。

#### [損益計算書関係]

1. その他新事業支援業務費の内訳は、次のとおりであります。

嘱託・臨時職員給与	108, 966, 010 円
福利厚生費	27, 300 円
旅費交通費	327, 449, 209 円
通信運搬費	29, 482, 431 円
賃借料	132, 662, 267 円
保険料	254, 486 円
水道光熱費	3,928,284 円
保守修繕費	23, 439, 131 円
租税公課	196, 210 円
消耗品•備品費	15, 903, 913 円
雑費	139, 257, 354 円
研修活動費	104, 785 円
印刷製本費	14,607,919 円
合計	796, 279, 299 円

2. その他経営基盤強化業務費の内訳は、次のとおりであります。

貸倒損失	16, 846, 798 円
金融機関委託手数料	90, 582, 984 円
利払手数料等	5,548 円

嘱託・臨時職員給与	247, 958, 548 円
福利厚生費	947, 110 円
旅費交通費	297, 530, 602 円
通信運搬費	68, 797, 934 円
賃借料	412, 029, 537 円
保険料	3,009,261 円
水道光熱費	210, 568, 466 円
保守修繕費	528, 092, 731 円
租税公課	123, 374, 444 円
消耗品・備品費	116,061,706円
雑費	127, 620, 006 円
研修活動費	395, 730 円
印刷製本費	45, 887, 963 円
合計	2, 289, 709, 368 円

# 3. その他受託業務費の内訳は、次のとおりであります。

嘱託・臨時職員給与	6, 192, 000 円
旅費交通費	10, 221, 060 円
通信運搬費	638,622 円
賃借料	13, 396, 475 円
保険料	10,170円
水道光熱費	380,867 円
租税公課	380,000円
消耗品・備品費	1,593,291 円
雑費	1, 118, 604 円
研修活動費	3,500円
諸謝金	4,311,200円
印刷製本費	2,017,554円
合計	40, 263, 343 円

#### 4. その他経営環境対応業務費の内訳は、次のとおりであります。

嘱託・臨時職員給与	1,452,022 円
旅費交通費	6,447,967 円
通信運搬費	1, 399, 278 円
保険料	3,830 円
水道光熱費	1, 124, 869 円
保守修繕費	315,000 円
租税公課	11,308円
消耗品・備品費	651, 993 円
雑費	3, 283, 872 円
研修活動費	9,315 円
諸謝金	5, 381, 231 円
印刷製本費	2, 482, 519 円
合計	22, 563, 204 円

#### 5. その他一般管理費の内訳は、次のとおりであります。

嘱託·臨時職員給与	29, 383, 494 円
福利厚生費	7, 184, 826 円
旅費交通費	73, 153, 511 円
通信運搬費	49, 980, 915 円
保険料	1, 132, 105円
水道光熱費	30,613,555 円
保守修繕費	74, 960, 009 円
租税公課	12, 143, 674 円
消耗品・備品費	44, 383, 971 円
雑費	40, 281, 765 円
研修活動費	9, 155, 268 円
諸謝金	9, 128, 806 円
印刷製本費	8, 212, 708 円
合計	389, 714, 607 円

#### 6. ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額

ファイナンス・リース取引 (運営費交付金対応分) が損益に与える影響額は、511,835 円であり、当該影響額を除いた当期総損失は11,484,227,780 円であります。

#### [キャッシュ・フロー計算書関係]

#### 1. 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金66, 229, 271, 093 円定期預金△65, 350, 000, 000 円資金期末残高879, 271, 093 円

#### 2. 重要な非資金取引

当該事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び債務の額は、それぞれ 204, 423,000 円であります。

#### 「行政サービス実施コスト計算書関係」

引当外退職給付増加見積額 △231,348,694円の内訳

国からの出向職員に係るもの 14,275,087円 運営費交付金から充当されるべき △245,623,781円 退職給付引当金の増加見積額 △231,348,694円

#### 「退職給付関係]

# 1. 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、厚生年金基金制度及び退職一時金制度を採用しております。

#### 2. 退職給付債務に関する事項

1	退職給付債務	$\triangle 5,361,498,798$ 円
2	年金資産	1, 323, 860, 810 円
3	未積立退職給付債務	△4,037,637,988 円
	(1+2)	
4	未認識数理計算上の差異	0 円
(5)	未認識過去勤務債務	0 円
6	退職給付引当金	△4,037,637,988 円
	(3+4+5)	

#### 3. 退職給付費用に関する事項

1	勤務費用(注	1)	160, 409, 546 円
2	利息費用		109, 376, 129 円
3	期待運用収益		0 円

④ 数理計算上の差異の費用処理額 △67,974,589円(注2)
 ⑤ 過去勤務債務の費用処理額 0円
 ⑥ 退職手当(注3) 628,637,843円
 ⑦ 退職給付費用 830,448,929円

(1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)

(注1) 勤務費用から、厚生年金基金に対する役職員等拠出額を控除しております。

(注2) 数理計算上の差異の費用処理額には、勘定間の人員異動に伴う増減も含まれております。

(注3) 退職手当は、引当外退職給付に係る当事業年度の支給額であります。

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

① 退職給付見込額の期間按分方法 期間定額基準

② 割引率 2.0%

③ 期待運用収益率 0.0%

④ 数理計算上の差異の処理年数 発生事業年度に全額費用処理

#### [金融商品関係]

- 1. 金融商品の状況に関する事項
  - (1) 金融商品に対する取組方針

当機構は、資金運用については「独立行政法人通則法」等に基づき運用の安全性・確実性を確保し、また決済資金等の資金需要に備えられるよう流動性を確保するとともに、収益稼得のための効率性・収益性を確保することとしております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

保有する金融資産は、主として国内事業者に対する貸付金であり、貸付先の契約不履行によってもたらされる信用リスクに晒されております。当該リスクに関しては、「高度化事業に係る中小企業者に対する資金の貸し付けに関する準則」等に従い、個別案件毎の事業計画の診断(審査)、信用情報管理、貸付限度額、債務者区分、保証・担保の設定及び定期的に経営状況や保証・担保状況を把握するとともに経営支援を行う体制を整備、運用してリスク低減を図っております。

また、有価証券及び投資有価証券は、主として満期保有目的で所有している債券及び譲渡性預金であり、発行体の信用リスク及び市場価格の変動リスクに晒されております。これらについては「独立行政法人中小企業基盤整備機構余裕金運用要領」に基づき、国債、地方債及び政府保証債並びにそれ以外で信用ある格付機関のいずれかにより「A」以上の格付けを得ている銘柄の債券の取得をしており、取得後にいずれの格付機関によ

る格付も「A」未満となった債券については、必要に応じて適切な手段を講じることと しております。

#### 2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

	貸借対照表	時価	差額	
	計上額	4		
(1) 現金及び預金	66, 229, 271, 093	66, 229, 271, 093		
(2) 有価証券及び投資有価証券				
満期保有目的の債券	214, 417, 154, 035	215, 128, 550, 000	711, 395, 965	
(3)事業貸付金	564, 656, 151, 933			
貸倒引当金	△48, 693, 704, 150			
	515, 962, 447, 783	480, 790, 743, 962	$\triangle$ 35, 171, 703, 821	
(4) 破産更生債権等	70, 586, 748, 024			
貸倒引当金	$\triangle 62, 143, 054, 885$			
	8, 443, 693, 139	8, 443, 693, 139	_	

#### (注) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

#### (1) 現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿 価額によっております。

#### (2) 有価証券及び投資有価証券

#### 満期保有目的の債券

満期保有目的の債券の時価については、日本証券業協会が公表している売買参考統計値によっております。

満期保有目的の債券のうち譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### (3) 事業貸付金

#### (高度化貸付金(有利子))

高度化貸付金(有利子)の時価については、元利金の合計額を同様の新規貸付を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

#### (高度化貸付金 (無利子))

高度化貸付金(無利子)の時価については、元金をリスクフリーレートで割り引いて 算定する方法によっております。

#### (4) 破産更生債権等

破産更生債権等の時価については、貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除して 算定する方法によっております。

#### 「資産除去債務関係】

不動産賃貸借契約に基づく本部・支部事務所の内部造作

当機構は、本部及び支部の事務所について、不動産賃貸借契約等に基づき退去時における原状回復に係る債務を有しております。

本部事務所については、平成19年12月24日閣議決定の独立行政法人整理合理化計画において、「虎ノ門事務所について、賃借面積の縮小を含む見直しにより、賃借料の削減に努める」ことが掲記されていることから、虎ノ門事務所の継続使用が前提であり、現在のところ移転の予定はありません。今後、平成22年12月7日閣議決定の「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(以下「基本方針」という)を受けて、不要となる部分に係る事務所の一部退去を行うことは有り得ますが、現状、当該見直しの結果として何らかの整理等が行われることの主務省庁による決定はなく、その時期及び範囲については現在未確定な状況であります。

支部事務所については、他法人の事務所との共用化等施設の徹底的な効率利用・連携促進をうたった「基本方針」を受けて平成23年度中に結論を出す予定の事務所の効率利用・連携促進の形態について、その時期及び範囲は現在未確定な状況であります。

このようなことから、当該資産除去債務については、履行時期及び履行時期の範囲と蓋然性ないし当機構が負担する除去費用の金額及びその発生確率を予測することは困難であり、 資産除去債務を合理的に見積ることができないため計上しておりません。

#### 「固定資産の減損関係」

#### 1. 減損を認識した固定資産に関する事項

#### (1) 減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

名称	用途	種類	場所	帳簿価額	備考
東京ビュック	福利厚生施設	区分所有上の 建物、土地	東京都中央区	建物 208, 429 円 土地 153, 677 円	減損額 0円

#### (2)減損の認識に至った経緯

名称	経緯
東京ビュック	福利厚生施設として当年度末日以後使用しないという決定をしたため、減損を認識することとした。

#### (3) 回収可能サービス価額の概要

名称	回収可能サービス価額	その旨及び算定方法の概要
東京ビュック	建物、土地 400,000円	正味売却価額(不動産鑑定士による評価額から 処分費用等見積額を控除した額)

#### (4) 減損に至らなかった理由

当該施設については、当年度末日以後使用しないという決定をしたため、減損の認識 に至りましたが、回収可能サービス価額が帳簿価額を上回るため減損額を計上しており ません。

#### 2. 使用しないという決定を行った固定資産に関する事項

(1) 使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所等の概要

名称	用途	種類	場所	備考	
アンテナショップ	常設展示場	建物、工具器具備品	東京都港区	22 年度末帳簿価額	
Rin	市政政小場	<b>建初、工具品具佣</b> 吅	米尔即伦区	94, 822, 020 円	

#### (2) 使用しないという決定を行った経緯及び理由

アンテナショップR i n は第2期中期計画において平成23年度中に廃止するとしたため、減損の兆候が認められました。

ただし、使用しなくなる日が翌事業年度以降のため、減損の認識はしませんでした。なお、アンテナショップRinの廃止処理の時期については未定であることから、使用しなくなる日の具体的な帳簿価額、回収可能サービス価額、減損見込額の算出が不可能なため、表示しておりません。

# Ⅲ 重要な債務負担行為

- (1)投資事業有限責任組合契約により、組合から出資履行請求を受けた際に契約で定められた出資約束金額を限度に出資を行う義務を負っているが、このうち未だ請求がなく、未履行の金額は、29,277,580,273円であります。
- (2) 中小企業総合展 2011 in Kansai に係る委託契約について、翌事業年度以降に支払を予定している債務負担行為額は、146,999,999 円であります。

#### IV 重要な後発事象

#### 中期計画の変更

当機構は、災害等への機動的な対応の一環として、東日本大震災への対応として著しい被害を受けた中小企業等のための工場・事業場・店舗等の整備・管理・譲渡等の実施、被災地の復旧・復興を支援する専門家の派遣、原子力発電所事故によって甚大な影響を被る中小企業等を対象とする福島県が創設する貸付制度への支援、日本政策金融公庫等の復興特別貸付を受ける中小企業等に対して利子補給を行う財団等に助成を行う基金の運営などを行うため、中期計画の変更を行いました(平成23年5月2日認可及び平成23年6月1日認可)。

### V その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

#### 1. 独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針(平成22年12月7日 閣議決定)」において、独立行政法人の「事務・事業」及び「資産・運営」の見直しに関し講ずべき横断的措置のほか、当機構において講ずべき措置として次の内容が定められております。

#### (1) 事務・事業の見直し

事務・事業	講ずべき措置	実施時期	具体的内容
相談・助言・情報	事業の重点化、日本貿	22 年度から	民間や自治体で実施している支援と本
提供事業	易振興機構との連携強	実施	法人で行うべき支援について整理し、
 ハンズオン等支	化		重点化を図る。また、国際展開支援に
援事業			関して日本貿易振興機構等との連携強
<b>以</b> 于 八			化を図る。
ファンド出資事業	事業規模の見直し	22 年度から	平成 22 年 4 月の事業仕分け結果 (事業
		実施	規模の縮減)を踏まえ、地域応援ファ
			ンドは廃止し、起業支援、成長支援、
			転業・再生支援等を強力に支援できる
			施策メニューに重点化を図り、事業規
			模を見直す。

事務・事業	講ずべき措置	実施時期	具体的内容
インキュベーショ	自治体等への移管及び	23 年度から	ビジネスインキュベーター (全国 32 か
ン事業(施設の整	入居率の低い施設の処	実施	所) については、自治体等でも施設が
備・運営)	分		整備・運営されていることを踏まえ、
			将来的には自治体等に施設及び事業を
			順次移管する方向で検討を開始する。
			特に、入居率の低いインキュベーショ
			ン施設については、将来的にも改善の
			見込みがない施設を廃止又は自治体等
			へ移管する。
	運営の効率化	23 年度から	各施設へのインキュベーション・マネ
		実施	ージャーの配置方法等について見直
			し、人件費及びその活動に要する費用
			について効率化を図る。
研修事業(大学	中小企業大学校の在り	23 年度から	中小企業大学校については、自治体・
校)	方の見直し	実施	民間との調整を進めつつ、中小企業に
			真に必要な研修の機会を維持するとの
			前提で、廃止も含め、効果的・効率的
			な研修の在り方について検討し、具体
			的な結論を得て実施に着手する。
高度化事業	事業規模の見直し	22 年度から	平成22年4月の事業仕分け結果(事業
		実施	規模の縮減)を踏まえ、「連鎖化事業」
			や「経営改革事業」など、政策意義が
			低下した事業については廃止するとと
			もに、事業メニューの見直しにより重
			点化し、事業規模の見直しを図る。
	貸付資金の回収の強化	22 年度から	貸付資金の回収を強化する。
		実施	

#### (2) 資産・運営等の見直し

講~	ずべき措置	実施時期	具体的内容
不要資産の国庫	一般勘定流動資産相当	23 年度から	一般勘定資産について、可及的速やか
返納	の余剰資金 2,000 億円	実施	に 2,000 億円を国庫納付する。 その際、
			機構全体の財務の健全性が確保される
			よう納付方法に留意するとともに、緊
			急の中小企業対策等に必要な資金が確
			保されることに留意する。
事務所等の見直	地方事務所の徹底的な	23 年度中に	地方事務所については、日本貿易振興
L	効率利用・連携促進	実施	機構の事務所との共用化等施設の徹底
			的な効率利用・連携促進を図る。
	RIN常設展示場の廃	23 年度中に	地域資源アンテナショップRIN常設
	止	実施	展示場を廃止する。
	インキュベーション施	23 年度以降	入居率の低いインキュベーション施設
	設の廃止又は自治体等	実施	については、将来的にも改善の見込み
	へ移管 (再掲)		がない施設を廃止又は自治体等へ移管
			する。
	福利厚生施設として利	22 年度中に	福利厚生施設として利用する共用持分
	用する共用持分権の売	実施	権については、売却手続を完了する。
	却		
人件費の見直し	ラスパイレス指数の低	22 年度から	現給保障の段階的廃止等によりラスパ
	減	実施	イレス指数を引き下げる取組を着実に
			実施するとともに、人件費全体の抑制
			を更に図る。

#### 2. 東日本大震災の影響について

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災により、東北及び関東地方の一部の中小企業大学校施設、インキュベーション施設が被害を受けました。これによる当機構の事業活動に及ぼす影響、復旧の見通し及び修繕工事等に係る費用を含めた実質損害額は現時点では未確定であります。

#### 附属明細書

1. 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細 (単位:円)

						減価償去	7累計額		减損損失累計額	i		位:円)
資産	の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高		当期償却額	ĺ	当期損益内	当期損益外	差引期末残高	摘要
	建物	11,558,913,212	3,355,354	54,958,004	11,507,310,562	2,232,610,129	468,674,789	_	-	-	9,274,700,433	
相	構築物	222,115,702	257,169	-	222,372,871	110,459,079	18,887,124	-	-	-	111,913,792	
	機械装置	3,410,085,161	-	3,008,655,291	401,429,870	291,460,110	336,103,752	-	-	-	109,969,760	
	車両運搬具	55,281,590	-	16,489,243	38,792,347	22,422,027	9,163,547	-	-	-	16,370,320	
	工具器具備品	2,700,106,092	211,254,074	1,930,803,609	980,556,557	537,133,100	280,649,154	17,033,396	-	-	426,390,061	
	計	17,946,501,757	214,866,597	5,010,906,147	13,150,462,207	3,194,084,445	1,113,478,366	17,033,396	_	-	9,939,344,366	
	建物	19,282,648,670	138,163,076	25,008,293	19,395,803,453	5,497,049,532	755,894,608	21,185,066	_	-	13,877,568,855	
	構築物	1,310,161,452	14,358,701	_	1,324,520,153	858,717,172	93,281,266	641,284	-	-	465,161,697	
有形固定資産	機械装置	6,250,039	-	_	6,250,039	6,062,539	62,501	1	-	-	187,500	
	車両運搬具	2,559,244	-	1	2,559,244	2,482,467	25,593	-	-	-	76,777	
有(價 和	工具器具備品	147,972,581	-	2,173,600	145,798,981	136,824,828	2,684,535	-	-	-	8,974,153	
	計	20,749,591,986	152,521,777	27,181,893	20.874.931.870	6,501,136,538	851,948,503	21,826,350	-	-	14,351,968,982	
	工具器具備品	2,166,000	-	-	2,166,000	-	-	-	_	-	2,166,000	
非償却資産	土地	12.705.355.836	_	_	12.705.355.836	-	_	_	_	-	12.705.355.836	
	計	12,707,521,836	_	_	12,707,521,836	_	_	_	_	-	12,707,521,836	
	建物	30.841.561.882	141.518.430	79.966.297	30.903.114.015	7.729.659.661	1.224.569.397	21,185,066	_	-	23.152.269.288	
	構築物	1.532.277.154	14.615.870	-	1,546,893,024	969.176.251	112.168.390	641,284	_	-	577.075.489	
	機械装置	3,416,335,200	-	3,008,655,291	407,679,909	297,522,649	336,166,253	-	_	-	110,157,260	
	車両運搬具	57,840,834	_	16.489.243	41,351,591	24.904.494	9,189,140	_	_	-	16,447,097	
合計	工具器具備品	2,850,244,673	211,254,074	1,932,977,209	1,128,521,538	673,957,928	283,333,689	17,033,396	_	_	437,530,214	
	土地	12.705.355.836	211,204,074	1,002,077,200	12.705.355.836	-	200,000,000	17,000,000	_	_	12.705.355.836	
	計	51.403.615.579	367.388.374	5.038.088.040	46.732.915.913	9.695.220.983	1.965.426.869	38.859.746	_	_	36,998,835,184	
	特許権	8,409,256	-	3,260,426	5,148,830	4,739,048	857,461	-	_	_	409.782	
無形固定資産	ソフトウェア	2.355.666.100	30.137.595	376,470,614	2.009.333.081	1.261.354.724	355.409.475	_	_	_	747.978.357	
(價却費損益内)	計	2.364.075.356	30,137,595	379.731.040	2.014.481.911	1,266,093,772	356,266,936	_	_	-	748,388,139	
	特許権	955.920	-	955.920		-	43,496	_	_	_	- 10,000,100	
無形因史姿産	ソフトウェア	254.858.672	_	-	254.858.672	254.858.672	-	_	_	-	_	
	商標権	253.800	_	_	253.800	214.143	31.725	_	_	_	39.657	
	計	256.068.392	_	955.920	255.112.472	255.072.815	75.221	_	_	-	39.657	
	電話加入権	3.730.000	_	-	3.730.000	-	70,221	_	_	-	3,730,000	
非償却資産	計	3,730,000	_	_	3,730,000	-	_	_	_	-	3,730,000	
	特許権	9.365,176	_	4.216.346	5,148,830	4,739,048	900.957	_	_	-	409.782	
	ソフトウェア	2,610,524,772	30,137,595	376,470,614	2,264,191,753	1,516,213,396	355.409.475	_	_	_	747,978,357	
(償却費損益內) 無形固定資産 (償却費損益外) 非償却資産 無形固定資産	電話加入権	3,730,000	-	070,470,014	3,730,000	-	-	_	_	_	3,730,000	
合計	商標権	253.800	_	_	253.800	214.143	31.725	_	_	_	39.657	
	計	2.623.873.748	30.137.595	380.686.960	2.273.324.383	1.521.166.587	356.342.157	_		_	752.157.796	
	長期性預金	47,200,000,000	8.360.000.000	47.200.000.000	8.360.000.000	1,521,100,507	330,342,137				8.360,000,000	÷1
	投資有価証券	72.847.369.591	54.351.613.381	13.477.655.471	113.721.327.501		/	/	/	/	113.721.327.501	
	関係会社株式	30.788.560.045	54,351,613,381	5.242.448.578	30.693.886.702			/			30.693.886.702	/±2
類様 機車工   対極機	破産更生債権等	57.885.706.258	15.369.592.068	2.668.550.302	70.586.748.024	/	/	/	/	/	70.586,748.024	注:
	w 性 更 工 頂 椎 寺 敷 金 保 証 金	938.093.228	3,420,290	36.638.500	904.875.018	/	/	/	/	/	904.875.018	注。
	長期前払費用	6.895.920	3,420,290	6,895,920	3,285,443	/	/	/	/	/	3,285,443	
	長期削払貧用 貸倒引当金(△)	6,895,920 △49,756,021,443						/	/	/	3,285,443 △62,143,054,885	÷4
			△13,610,269,438	△1,223,235,996	△62,143,054,885	/	/	/	/	/		注4
	計	159,910,603,599	69,625,416,979	67,408,952,775	162,127,067,803	/	/	/	<u>/</u>	/	162,127,067,803	

- (注) 1. 当期減少額は、一年基準により流動資産「現金及び預金」への振替(47,200,000,000円)によるものであります。
   2. 当期増加額は、主に満期保有目的債券の取得(48,800,000,000円)、当期減少額は、主にファンド出資の評価損(5,611,949,214円)によるものであります。
   3. 当期増加額は、事業貸付金等の債権区分変更(15,369,592,068円)によるものであります。
   4. 当期増加額は、債権の期末評価に伴う繰入(△13,610,269,438円)によるものであります。

#### 2. たな卸資産の明細

							V 1 = 11 17
種類		当期増加額		当期源	<b></b>		
種類	期首残高	当期購入・ 製造・振替	その他	払出·振替	その他	期末残高	摘要
貯蔵品	541,007	483,759	1	541,007		483,759	
計	541,007	483,759	-	541,007	1	483,759	

#### 3. 有価証券の明細

(1)流動資産として計上された有価証券

(17加助及注このでは上しれ						(+12:11)
区分	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
	第16回 利付国庫債券(20年)	920,000,000	920,000,000	920,000,000	-	
	第18回 福祉医療機構債券(3年)	1,999,800,000	2,000,000,000	1,999,951,824	1	
	譲渡性預金(住友信託銀行)	27,100,000,000	27,100,000,000	27,100,000,000	T	
	譲渡性預金(みずほコーポレート銀行)	12,000,000,000	12,000,000,000	12,000,000,000	T	
満期保有目的債券	譲渡性預金(三井住友銀行)	30,920,000,000	30,920,000,000	30,920,000,000	I	
	譲渡性預金(三菱UFJ信託銀行)	38,300,000,000	38,300,000,000	38,300,000,000	1	
	譲渡性預金(りそな銀行)	12,480,000,000	12,480,000,000	12,480,000,000	1	
	譲渡性預金(中央三井信託銀行)	18,000,000,000	18,000,000,000	18,000,000,000	_	
	計	141,719,800,000	141,720,000,000	141,719,951,824	-	

2)投資その他の資産とし	て計上された有価証券	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				(単位:円)
区分	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
	第23回 利付国庫債券(20年)	997,000,000	1,000,000,000	999,632,916	=	
	第24回 利付国庫債券(20年)	99,628,000	100,000,000	99,941,956	=	
	第27回 利付国庫債券(20年)	1,099,010,000	1,100,000,000	1,099,827,630	=	
	第28回 利付国庫債券(20年)	100,000,000	100,000,000	100,000,000	=	
	第29回 利付国庫債券(20年)	1,499,550,000	1,500,000,000	1,499,900,989	-	
	第30回 利付国庫債券(20年)	600,000,000	600,000,000	600,000,000	-	
	第31回 利付国庫債券(20年)	294,600,000	300,000,000	298,683,507	-	
	第119号 利付商工債券(3年)	5,000,000,000	5,000,000,000	5,000,000,000	=	
	第120号 利付商工债券(3年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	第121号 利付商工債券(3年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	第123号 利付商工債券(3年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	第129号 利付商工債券(3年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	第130号 利付商工債券(3年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	第131号 利付商工债券(3年)	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	=	
	第132号 利付商工債券(3年)	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	=	
	第133号 利付商工債券(3年)	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	=	
*****	第134号 利付商工債券(3年)	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	=	
満期保有目的債券	い第719号 利付商工債券(5年)	3,000,000,000	3,000,000,000	3,000,000,000	=	
	い第725号 利付商工債券(5年)	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	=	
	い第726号 利付商工債券(5年)	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	=	
	い第727号 利付商工債券(5年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	い第728号 利付商工債券(5年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	い第729号 利付商工債券(5年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	=	
	い第730号 利付商工債券(5年)	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	-	
	第18回 関西国際空港株式会社社債(3年)	2,199,340,000	2,200,000,000	2,199,674,230	=	
	第17回 日本学生支援債券(3年)	6,000,000,000	6,000,000,000	6,000,000,000	=	
	第21回 福祉医療機構債券(3年)	3,999,200,000	4,000,000,000	3,999,540,983	1	
	株式会社三菱東京UFJ銀行第120回無担保社債(3年)	10,000,000,000	10,000,000,000	10,000,000,000	-	
	東日本高速道路株式会社第10回社債(3年)	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	=	
	東日本高速道路株式会社第11回社債(3年)	2,500,000,000	2,500,000,000	2,500,000,000	=	
	西日本高速道路株式会社第10回社債(3年)	5,000,000,000	5,000,000,000	5,000,000,000	-	
	東海旅客鉄道株式会社第54回無担保社債(3年)	4,600,000,000	4,600,000,000	4,600,000,000	-	
	福岡県平成22年度第11回公募公債(3年)	2,700,000,000	2,700,000,000	2,700,000,000	-	
	計	72,688,328,000	72,700,000,000	72,697,202,211	-	

					ı	(単位:円
区分	銘柄	取得価額	純資産に持分割合 を乗じた価額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
	〈新事業支援施設出資〉	8,428,337,156	8,422,989,607	8,308,504,956	△119,832,200	
	(株)さがみはら産業創造センター	1,135,000,000	1,150,518,668	1,135,000,000	-	
	(株)新産業支援テクノコア	600,000,000	482,318,369	482,318,369	△117,681,631	<b>%</b> 1
	(株)さかい新事業創造センター	816,202,457	855,537,406	816,202,457	-	
	神戸都市振興サービス(株)	5,342,134,699	5,401,765,733	5,342,134,699	-	
	(株)テクノインキュベーションセンター	535,000,000	532,849,431	532,849,431	△2,150,569	
	〈商業・サービス業集積関連施設及び都市型産業支援施設出資〉	20,456,017,689	18,300,742,518	17,822,407,473	△2,633,610,216	
	津山地域振興開発(株)	1,359,877,811	810,186,364	810,186,364	△549,691,447	
	(株)町田まちづくり公社	1,497,719,075	1,540,522,985	1.497.719.075	-	
	足立市街地開発(株)	1,874,630,315	1,940,938,006	1,874,630,315	_	
	北九州紫川開発(株)	1,495,232,525	1,576,377,453	1,495,232,525	_	
	明石地域振興開発(株)	2,848,449,773	1,690,770,128	1,690,770,128	△1,157,679,645	
	入間都市開発(株)	500,000,000	504,648,806	500,000,000		
	三田地域振興(株)	2,553,248,663	2,217,446,737	2,217,446,737	△335,801,926	
		1,500,000,000	1,600,423,511	1,500,000,000	△333,601,920	
	(株)富山市民ブラザ				4 00 000 445	
	岡山都市開発(株)	1,400,000,000	1,376,917,855	1,376,917,855	△23,082,145	
	王寺地域振興(株)	1,891,801,277	1,858,347,965	1,858,347,965	△33,453,312	
	沼津まちづくり(株)	1,000,000,000	897,802,479	897,802,479	△102,197,521	
	防府地域振興(株)	1,195,269,417	1,137,043,674	1,137,043,674	△58,225,743	
	くつのまちながた神戸(株)	639,788,833	266,310,356	266,310,356	△373,478,477	
	ソリオ宝塚都市開発(株)	700,000,000	883,006,199	700,000,000	-	
	〈高度化出資〉	7,051,980,435	4,812,049,853	4,562,974,273	△2,489,006,162	
	倉敷ファッションセンター(株)	234,823,154	247,267,112	234,823,154	-	
	(株)上市まちづくり公社	100,653,590	75,130,384	75,130,384	△25,523,206	
	横須賀中央まちづくり(株)	310,738,000	306,882,799	306,882,799	△3,855,201	
	中里地域開発(株)	407,100,000	400,275,450	400,275,450	△6,824,550	
	朝日商業開発(株)	185,617,667	41,386,381	41,386,381	△144,231,286	
	(株)松阪街づくり公社	241,618,525	△95,217,321	_	△241,618,525	
	下松商業開発(株)	91,636,854	100,451,454	91.636.854		
	福野まちづくり(株)	177,585,470	110,986,690	110,986,690	△66,598,780	
関係会社株式	徳島工芸村(株)	238,981,429	157,640,250	157,640,250	△81,341,179	
	かがみ街づくり(株)	211,662,125	218,307,316	211,662,125	201,041,173	
	玉野街づくり(株)	57,876,098	△11,126,790	211,002,123	A 57 076 000	
	西淡まちつくり(株)	32,990,367	△12,748,528	_	△57,876,098 △32,990,367	
				00.005.400		
	花山地域開発(株)	47,641,943	30,325,438	30,325,438	△17,316,505	
	(株)久慈物産市場	50,000,000	70,692,000	50,000,000		
	牛津街づくり(株)	246,973,638	154,431,983	154,431,983	△92,541,655	
	(株)志布志まちづくり公社	72,736,954	25,630,659	25,630,659	△47,106,295	
	大阪市商業振興企画(株)	195,964,000	14,676,395	14,676,395	△181,287,605	
	(株)タンバンベルグ	392,498,279	340,767,830	340,767,830	△51,730,449	
	つるぎ街づくり(株)	492,765,142	126,641,118	126,641,118	△366,124,024	
	上山二日町再開発(株)	173,067,152	165,514,445	165,514,445	△7,552,707	
	六日町街づくり(株)	134,882,635	140,007,336	134,882,635	-	
	(株)ディア四日市	447,355,035	△35,863,075		△447,355,035	
	沖縄市アメニティプラン(株)	155,002,890	_	-	△155,002,890	<b>%</b> 2
	西城町産業振興開発(株)	141,304,414	95,545,520	95,545,520	△45,758,894	
	糸魚川タウンセンター(株)	180,283,008	168,425,203	168,425,203	△11,857,805	
	荒尾商業開発(株)	180,000,000	248,057,504	180,000,000	-	
	丹波地域開発(株)	236,506,944	168,693,592	168,693,592	△67,813,352	
	高砂商業振興(株)	27,811,905	46,507,451	27,811,905		
	(株)小国いきいき街づくり公社	305,094,621	201,950,873	201,950,873	△103.143.748	
	常陸大宮街づくり(株)	260,255,571	268,881,530	260,255,571	△100,140,740	
	用府中央まちづくり(株)			50,000,000	_	
		50,000,000	59,296,577		_	
	御殿場まちづくり(株)	139,995,600	190,167,855		-	
	みしま街づくり(株)	64,770,423	56,361,776	56,361,776	△8,408,647	
	知立まちづくり(株)	397,667,070	175,948,439	175,948,439	Δ221,718,631	
	三根街づくり(株)	120,837,030	117,408,302	117,408,302	△3,428,728	
	(株)田園都市未来新田	127,282,902	146,165,372	127,282,902	-	
	三好商業振興(株)	120,000,000	296,580,533	120,000,000	_	
	計	35,936,335,280	31,535,781,978	30,693,886,702	△5,242,448,578	

区分	種類及び銘柄	取得価額	時価	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	その他有価証券 評価差額	(単位:F 摘要
	《高度化出資》 鳴子まちづくり(株)	36,049,317 36,049,317		36,049,317 - 36,049,317	-	-	
	袋井北部街づくり(株)	-			-	-	
	〈ベンチャーファンド出資〉	21,681,692,412		18,267,020,589	△3,414,671,823	-	
	投資育成1号投資事業有限責任組合 フューチャーニ号投資事業有限責任組合	△32,087,361 22,416,155		27,354,650	32,087,361 4,938,495	-	
	ジャイク・インキュベーション一号投資事業有限責任組合	30,778,156		24,523,762	△6,254,394	-	
	シーエスケーブイシー三号投資事業有限責任組合	158,061,571		110,219,387	△47,842,184	-	
	ヴィシー・クラブ・エス・エス・エム投資事業有限責任組合	15,331,907	:	180,747,926	165,416,019	-	
	東京中小企業投資事業有限責任組合 大阪投資育成第2号投資事業有限責任組合	168,864,004 133,989,621		118,216,456 147,307,800	△50,647,548 13,318,179		
	投資事業有限責任組合KFーインキュペーションファンド	108,520,023		59,750,964	△48,769,059	-	
	ホワイトスノー第一号投資事業有限責任組合	30,226,311		30,770,832	544,521	-	
	ジャイク・バイオ壱号投資事業有限責任組合 ティ・エイチ・シー・フェニックス・ジャパン投資事業有限責任組合	13,541,032 120,930,415	-	- 8,365,418 - 68,018,530	△5,175,614 △52,911,885	-	
	石川県ベンチャー育成投資事業有限責任組合	67,892,255		63,581,964	△4,310,291	-	
	ジャフコ産学共創投資事業有限責任組合	287,007,284		198,283,622	△88,723,662	-	
	大分ブイシーサクセスファンドニ号投資事業有限責任組合 投資事業有限責任組合アステック・テクノロジー・インキュヘー・ション・ファンド	76,578,236 159,098,470	-	- 65,191,990 - 107,178,590	△11,386,246 △51,919,880	=	
	日興地域密着型産学官連携投資事業有限責任組合	274,221,600		158,575,262	Δ115,646,338		
	SRIベンチャー1号投資事業有限責任組合	504,296,338		250,842,509	△253,453,829	-	
	いわてベンチャー育成投資事業有限責任組合	65,717,023		58,632,653	△7,084,370	-	
	エヌアイエフ産学連携ファンド1号投資事業有限責任組合 三井住友海上C2号投資事業有限責任組合	330,842,861 314,825,780		213,968,308 254,793,535	△116,874,553 △60,032,245		
	ジャイク・大学発最先端産業育成壱号投資事業有限責任組合	234,524,658	-	241,638,790	7,114,132	-	
	投資事業有限責任組合オリーブー号	39,128,000		28,245,000	△10,883,000	-	
	サンブリッジ・テクノロジーファンドニ〇〇二投資事業有限責任組合	20,048,238		27,087,362	7,039,124	-	
	あおばサクセス壱号投資事業有限責任組合 ちばペンチャー投資事業有限責任組合	72,573,757 67,795,582		- 43,211,696 - 47,387,403	△29,362,061 △20,408,179	-	
	東京投資育成4号投資事業有限責任組合	159,202,749		132,257,232	△26,945,517	_	
	アクアリムコ日本新生1号投資事業有限責任組合	58,699,257		58,267,607	△431,650	-	
	日本エンジェルズ第1号投資事業有限責任組合 投資育成近畿産学連携1号投資事業有限責任組合	68,781,361 86,881,981		- 26,021,082 - 59,981,796	△42,760,279 △26,900,185	-	
	ウィル投資事業有限責任組合	660,336,320		610,811,977	△49,524,343	-	
	ジャイク・インキュベーション2号投資事業有限責任組合	301,630,228	-	273,559,419	△28,070,809	-	
	西武しんきんキャピタルTAMAファンド2号地域産業育成投資事業有限責任組合	172,342,324		143,454,683	△28,887,641	-	
	あきたアカデミーベンチャー育成投資事業有限責任組合 いばらきベンチャー企業育成投資事業有限責任組合	89,520,310 171,398,170		- 80,371,229 - 177,846,022	△9,149,081 6,447,852		
	東洋アンビシャス投資事業有限責任組合	28,989,161	-	26,617,221	△2,371,940	-	
	ジャフコ産学共創2号投資事業有限責任組合	415,558,107		356,091,667	△59,466,440	-	
	KSP2号投資事業有限責任組合	35,659,199	-	32,904,685	△2,754,514	-	
	ウエル技術ベンチャー投資事業有限責任組合 ライフサイエンス2号投資事業有限責任組合	161,909,938 169,907,930		- 146,291,289 - 86,565,430	△15,618,649 △83,342,500		
	神戸ライフサイエンスIP投資事業有限責任組合	58,273,501		22,010,923	△36,262,578	-	
その他有価証券	九州ベンチャー投資事業有限責任組合	617,989,090	-	555,535,568	△62,453,522	-	
	SBI・リアル・インキュベーション1号投資事業有限責任組合 トランスサイエンス弐ピー号投資事業有限責任組合	334,162,082 146,525,840		- 362,993,803 - 76,999,299	28,831,721 △69,526,541		
	投資事業有限責任組合NFP-ストラテジックパートナーズファンド	261,803,002		183,934,114	△77,868,888	-	
	ユーテックー号投資事業有限責任組合	714,151,890		547,517,742	△166,634,148	-	
	とくしま市場創造1号投資事業有限責任組合 みえ新産業創造投資事業有限責任組合	150,965,809 68,317,930	-	128,958,964 44,482,651	△22,006,845 △23,835,279		
	の人制性未創造投資事業有限責任組合 三井住友海上Cキャンパス1号投資事業有限責任組合	134,065,135		74,942,329	△59,122,806	-	
	大阪投資育成第4号投資事業有限責任組合	98,151,323		110,400,785	12,249,462	-	
	SIP知的創造投資事業有限責任組合	150,928,796	-	145,409,375	△5,519,421	-	
	ジャイク・バイオ2号投資事業有限責任組合 東京投資育成5号かながわ投資事業有限責任組合	369,466,169 43,474,442		- 374,296,959 - 21,483,104	4,830,790 △21,991,338	-	
	ゆめファンド4号投資事業有限責任組合	251,134,289		188,880,131	△62,254,158	-	
	名古屋投資育成第1号投資事業有限責任組合	46,111,240	-	32,541,133	△13,570,107	-	
	投資事業有限責任組合やまとベンチャー企業育成ファンド 島根新産業創出投資事業有限責任組合	93,113,556 158,359,200		78,404,636	△14,708,920 △31,386,115	-	
	局板新座未創山投資争業有限員性組合 札幌元気テクノロジー投資事業有限責任組合	110,245,284		126,973,085 103,103,203	Δ31,386,115 Δ7,142,081	-	
	バイオ・サイト・インキュベーション二号投資事業有限責任組合	715,861,798		639,087,463	△76,774,335	-	
	滋賀ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合	98,406,688		49,114,287	△49,292,401	-	
	ngiベンチャーコミュニティ・ファンド1号投資事業有限責任組合 企業育成型ひろしま投資事業有限責任組合	71,379,372 114,117,699		133,057,219 86,846,167	61,677,847 Δ27,271,532	-	
	ジャフコ・産学バイオインキュベーション投資事業有限責任組合	660,776,685		621,618,435	△39,158,250		
	先端技術産業創造投資事業有限責任組合	376,232,472		258,362,123	△117,870,349	-	
	TM Innovation2005投資事業有限責任組合	308,408,257	:	253,178,744	△55,229,513	-	
	アイティーファーム・グロース投資事業有限責任組合 SIC1号投資事業有限責任組合	316,245,639 78,352,474		194,368,364 60,350,749	△121,877,275 △18,001,725	-	
	りそなキャピタル成長支援投資事業有限責任組合	440,264,302		289,472,224	△150,792,078		
	IPI·知的財産事業化2号投資事業有限責任組合	107,909,287		103,590,673	△4,318,614	-	
	シーエスケイブイシー技術革新成長支援ファンド投資事業有限責任組合 大阪投資育成第5号投資事業有限責任組合	688,174,551 651,591,885		524,201,999 494,477,695	△163,972,552 △157,114,190	-	
	不版投資育成第5号投資事業有限責任組合 早稲田1号投資事業有限責任組合	751,092,266		- 494,477,695 - 709,292,402	△157,114,190 △41,799,864	-	
	アントレピア第3号ベンチャーキャピタルファンド投資事業有限責任組合	367,457,196		396,886,960	29,429,764	-	-
	テクノロジーカーブアウト投資事業有限責任組合	854,820,063	-	791,980,583	△62,839,480	-	
	バイオコンテンツ投資事業有限責任組合 みえ新産業創造第2号投資事業有限責任組合	248,809,242 260,704,658		235,067,450	△13,741,792 △79,666,842	-	
	のえ初度未創垣第2号投資事業有限責任組合 Social Entrepreneur 投資事業有限責任組合	175,820,745		98,710,195	△77,110,550	-	
	KSP3号投資事業有限責任組合	724,933,707		599,652,300	△125,281,407	-	
	Xseed High Growth投資事業有限責任組合	430,679,704		393,668,133	△37,011,571	-	
	デジタル・コンバージェンス投資事業有限責任組合 エンゼル「響」投資事業有限責任組合	227,014,912 441,323,155		206,548,433 425,215,900	△20,466,479 △16,107,255	-	
	エンセルト音」投資事業有限責任組合 TICC大学連携投資事業有限責任組合	302,927,015		247,011,296	△55,915,719	-	
	インテック・アイティ2号投資事業有限責任組合	548,041,859		520,761,922	△27,279,937	-	-
	イノベーション・エンジン三号投資事業有限責任組合	587,012,329		483,173,694	△103,838,635	-	
	UTEC2号投資事業有限責任組合	860,156,923		- 756,558,095 - 589,925,716	△103,598,828 △10,074,284	-	

						(単位	
区分	種類及び銘柄	取得価額	時価	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	その他有価証券 評価差額	摘要
	〈がんばれ!中小企業ファンド出資〉	11,360,395,094	_	9,511,903,862	△1,848,491,232	-	
	AJI新事業拡大ファンド投資事業有限責任組合	422,791,745	_	283,432,200	△139,359,545	-	
	ネクスト・ファンド投資事業有限責任組合	836,066,625	_	382.623.755		-	
	がんばれ中小企業・活き育成投資事業有限責任組合	387,044,168	_	351,072,329		_	
	インディペンデントフィルムファンド投資事業有限責任組合	104,502,927		109,211,705		_	
				103,211,703			
	TMF3投資事業有限責任組合中小企業コンテンツ制作支援ファンド	Δ9,867,456	_	<del></del>	9,867,456	_	
	西武しんきんキャピタル商店街ファンド1号地域商業育成投資事業有限責任組合	301,972,969	_	288,541,472		-	
	ティー・ハンズオン1号投資事業有限責任組合	927,177,371	-	581,893,159		-	
	チャレンジ山形産業振興投資事業有限責任組合	211,360,700	=	153,728,915	△57,631,785	-	
	イノーヴァ1号投資事業有限責任組合	1,275,809,947	-	1,057,493,758	△218,316,189	-	
	チャレンジ九州・中小企業がんばれ投資事業有限責任組合	425,160,122	_	420,174,572	△4,985,550	-	
	北海道しんきん地域活性投資事業有限責任組合	482,009,702	_	431,547,849	△50,461,853	-	
	インスパイア・テクノロジー・イノベーション・ファンド投資事業有限責任組合	643,960,549	_	561,227,147	△82,733,402	-	
	えひめガイアファンド投資事業有限責任組合	228,399,913	_	228,510,224	110,311	-	
	大阪JSEEDデジタルコンテンツ育成壱号投資事業有限責任組合	134,590,795	_	99,349,798		-	
	ITYパリューアップ投資事業有限責任組合	375,675,296	_	345,610,485	△30,064,811	_	
	九州技術開発1号投資事業有限責任組合	351,396,711		352,732,343		_	
	埼玉成長企業サポートファンド投資事業有限責任組合	634,785,474		526,024,262	△108,761,212	_	
	成長企業応援投資事業有限責任組合	96,309,335	-	91,770,011	△4,539,324	-	
	ジャパンエンターテインメント投資事業有限責任組合	212,470,128	-	96,486,530	Δ115,983,598	-	
	がんばれ東海第1号投資事業有限責任組合	333,725,263	-	259,935,989		-	
	インディペンデントフィルムファンド2号投資事業有限責任組合	546,430,802	_	464,281,935	△82,148,867	-	
	MCPシナジー1号投資事業有限責任組合	674,704,615	-	698,477,306	23,772,691	-	
	TONY2号投資事業有限責任組合	165,153,508	_	159,390,847	△5,762,661	-	
	JAIC-中小企業グローバル支援投資事業有限責任組合	341,946,179	_	312,133,442	△29,812,737	_	
	IDIインフラストラクチャーズ1号投資事業有限責任組合	736,817,706	_	747,937,310		_	
	大阪バイオファンド投資事業有限責任組合	520.000.000		508.316.519			
						1	
	〈事業継続ファンド出資〉	5,233,328,963		4,988,317,820		_	
	ジャパン・フード・ネットワーク1号投資事業有限責任組合	906,437,755	-	853,467,828		-	
	投資事業有限責任組合夢承継ファンド	2,367,351,601	-	2,287,729,017	△79,622,584	-	
その他有価証券	九州事業継続ブリッジ投資事業有限責任組合	1,661,645,931	=	1,615,624,857	△46,021,074	-	
(の旧有画証が	住宅関連産業中小企業事業継続ファンド投資事業有限責任組合	9,138,456	-	7,004,108	△2,134,348	-	
	九州・リレーションシップ1号投資事業有限責任組合	224,607,820	_	184,931,883	△39,675,937	-	
	投資事業有限責任組合夢承総2号ファンド	64,147,400	_	39,560,127	△24,587,273	-	
	〈地域中小企業応援ファンド出資〉	1,195,581,539	_	1,091,806,523	△103,775,016	-	
	あおもりクリエイトファンド投資事業有限責任組合	281,091,271	_	204,378,613	△76,712,658	_	
	とっとりチャレンジ応援ファンド投資事業有限責任組合	425,615,723		411,823,706	△13,792,017	_	
	ちば新産業育成投資事業有限責任組合	488,874,545		475,604,204			
						1	
	〈中小企業再生ファンド出資〉	6,909,598,988		7,129,027,179			
	JAIC-事業再生1号投資事業有限責任組合	△47,002,762		-	47,002,762	-	
	大分企業支援ファンド投資事業有限責任組合	8,150,529	=	-	△8,150,529	-	
	静岡中小企業支援投資事業有限責任組合	63,529,917	-	69,482,897	5,952,980	-	
	茨城いきいき投資事業有限責任組合	995,177,533	_	1,011,027,492	15,849,959	-	
	とちぎ中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合	△17,474,724	-	177,441,457	194,916,181	-	
	山陰中小企業再生支援投資事業有限責任組合	217,164,160	_	200,595,271	△16,568,889	-	
	南国土佐再生ファンド投資事業有限責任組合	280,234,366	_	399,753,640		-	
	投資事業有限責任組合愛知中小企業再生ファンド	55,569,557	_	103,424,818			
	えひめ中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合	44,567,522	_	50,664,734	6,097,212	_	
						1	
	埼玉中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合	324,305,256		358,480,823	34,175,567	<del></del>	
	おきなわ中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合	345,030,546		347,963,115		-	
	千葉中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合	223,041,406	-	215,116,297	△7,925,109	-	
	おおさか中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合	81,349,697	=	85,412,296	4,062,599	-	
	静岡中小企業支援2号投資事業有限責任組合	1,441,913,653	-	1,438,733,790	△3,179,863	-	
	北海道中小企業チャレンジファンド投資事業有限責任組合	27,070,258	_	27,903,073	832,815	-	
	ぎふ中小企業支援ファンド投資事業有限責任組合	390,203,263	-	371,651,367	△18,551,896	-	
	JAIC-事業再生2号投資事業有限責任組合	69,474,813	_	37.681.238		_	
	静岡中小企業支援3号投資事業有限責任組合	1,315,393,115	_	1,267,748,270	△47,644,845	_	
	九州中小企業支援ファンド投資事業有限責任組合	258.730.491		230.446.466			
	うつくしま未来ファンド投資事業有限責任組合	129,000,000	_	99,586,530		_	
	いしかわ中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合	181,632,500	-	152,509,724	△29,122,776	-	
		522,537,892	_	483,403,881	△39,134,011		
	ルネッサンスファイブ投資事業有限責任組合						
	ルイブリンヘファイフ技具 学来有成員は私口計	46,416,646,313		41,024,125,290 144,415,214,203		-	

- ※ 1. (株)新産業支援テクノコアは、平成23年3月30日に会社解散の臨時株主総会を開催し、会社清算手続中であります。 ※ 2. 沖瀬市アメニティグラン(株)は、平成22年6月12日に会社解散の株主総会を開催し、会社清算手続中であります。 (注) 1. 関係会社株式の「当期費用に含まれた評価差額」欄に記載された金額は、前期に計上された評価損5,147,775,235円の戻入益は相殺されておりません。 2. 関係会社株式及びその他有価証券に記載している区分の内容は、以下のとおりであります。

区分	根拠法令等
新事業支援施設出資	旧新事業創出促進法(平成10年法律第152号)第32条第1項第4号に基づく出資
商業・サービス業集積関連施設及び都市型産業支援施設出資	独立行政法人中小企業基盤整備機構法(平成14年法律第147号)(以下「機構法」という。)第15条第1項第8号及び中心市街地の活性化に関する法律(平成10年法律第92号)第38条第1項第1号に基づく出資
高度化出資	機構法第15条第1項第5号ハ及び旧中小企業総合事業団法(平成11年法律第19号)第21条第1項第4号に基づく出資
ベンチャーファンド出資	機構法第15条第1項第5号ロに基づく出資(投資対象・設立7年未満のアーリーステージにある中小・ベンチャー企業)
がんばれ!中小企業ファンド出資	機構法第15条第1項第5号ロに基づく出資(投資対象・新事業展開、第二創業に取り組む既存中小企業)
事業継続ファンド出資	機構法第15条第1項第5号ロに基づく出資(投資対象・後継者不在により新事業展開が困難な中小企業)
地域中小企業応援ファンド出資	機構法第15条第1項第5号ロに基づく出資(投資対象・一定の地域内に事業所を有する中小企業)
中小企業再生ファンド出資	機構法第15条第1項第10号及び産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法(平成11年法律第131号)第47条に基づく出資(投資対象・再生に取り組む中小企業)

#### 4. 貸付金等の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期派	<b>載少額</b>	期末残高	摘要	
区方	州日/汶同	<b>ヨ州垣加領</b>	回収額	償却額	别不没向	顶女	
関係法人貸付金	12,368,172,000	1	3,069,127,000	-	9,299,045,000	(注)	
事業貸付金							
高度化貸付金	576,044,289,582	26,851,717,900	47,519,824,528	19,076,021	555,357,106,933	(注)	
計	588,412,461,582	26,851,717,900	50,588,951,528	19,076,021	564,656,151,933		

<sup>(</sup>注) 当期増加額には破産更生債権等からの振替額、回収額には破産更生債権等への振替額をそれぞれ含んでおります。

#### 5. 長期借入金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率(%)	返済期限	(単位:円) 摘要
都道府県借入金							
青森県	402,056,000	31,778,000	39,157,000	394,677,000	無利子	平成38年11月29日	
岩手県	56,504,000	5,749,000	8,920,000	53,333,000	無利子	平成35年6月29日	
宮城県	75,033,086	3,835,000	11,086,000	67,782,086	無利子	平成35年6月29日	
秋田県	11,749,273	5,127,000	1,213,000	15,663,273	無利子	平成35年6月29日	
山形県	118,856,000	21,248,000	38,346,000	101,758,000	無利子	平成35年9月29日	
福島県	124,727,420	22,101,000	15,051,000	131,777,420	無利子	平成33年9月29日	
茨城県	2,882,000	-	2,882,000	-	無利子	_	
栃木県	44,960,000	3,340,000	12,562,000	35,738,000	無利子	平成35年11月24日	
群馬県	206,457,000	13,004,000	47,030,000	172,431,000	無利子	平成35年11月24日	
埼玉県	523,038,274	48,626,000	70,764,480	500,899,794	無利子	平成35年11月24日	
千葉県	66,807,732	-	9,823,591	56,984,141	無利子	平成35年11月24日	
東京都	287,172,322	5,628,000	59,968,892	232,831,430	無利子	平成35年11月24日	
神奈川県	83,933,000	2,608,000	17,884,000	68,657,000	無利子	平成35年11月24日	
新潟県	208,356,932	7,926,000	60,453,000	155,829,932	無利子	平成35年11月24日	
長野県	105,723,280	7,023,000	15,209,000	97,537,280	無利子	平成35年11月24日	
静岡県	112,074,960	1,482,000	22,042,000	91,514,960	無利子	平成35年11月24日	
愛知県	120,245,170	3,822,000	16,053,255	108,013,915	無利子	平成35年12月4日	
岐阜県	25,280,000	1,260,000	10,597,000	15,943,000	無利子	平成35年12月4日	
三重県	36,454,000	4,199,000	4,207,000	36,446,000	無利子	平成35年12月4日	
富山県	117,623,000	-	97,155,000	20,468,000	無利子	平成29年12月4日	
石川県	119,543,226	924,000	39,890,451	80,576,775	無利子	平成35年12月4日	
福井県	59,081,322	-	24,241,635	34,839,687	無利子	-	
滋賀県	29,640,211	-	16,408,000	13,232,211	無利子	平成26年1月24日	
京都府	295,691,000	-	195,368,000	100,323,000	無利子	平成31年5月30日	
奈良県	77,549,823	1,600,000	8,200,000	70,949,823	無利子	平成31年5月30日	
大阪府	129,076,371	-	1,239,000	127,837,371	無利子	平成30年5月30日	
兵庫県	45,489,000	_	29,659,000	15,830,000	無利子	平成26年5月31日	
和歌山県	28,233,444	-	2,829,000	25,404,444	無利子	平成26年5月31日	
鳥取県	149,310,388	11,282,000	16,823,000	143,769,388	無利子	平成35年11月30日	
島根県	191,380,967	4,651,000	16,104,539	179,927,428	無利子	平成35年11月30日	
岡山県	4,471,000	-	1,281,000	3,190,000	無利子	平成27年11月30日	
広島県	473,837,030	32,752,000	45,467,000	461,122,030	無利子	平成35年11月30日	
山口県	72,685,820	-	-	72,685,820	無利子	-	
愛媛県	280,592,954	-	4,012,515	276,580,439	無利子	平成38年6月29日	
福岡県	51,805,000	4,257,000	15,435,000	40,627,000	無利子	平成36年3月1日	
佐賀県	85,392,000	3,870,000	9,076,000	80,186,000	無利子	平成35年12月4日	
長崎県	62,608,000	-	9,131,000	53,477,000	無利子	平成35年12月4日	
熊本県	19,488,000	3,113,000	1,715,000	20,886,000	無利子	平成35年12月4日	
大分県	66,080,000	17,314,000	11,838,000	71,556,000	無利子	平成36年3月1日	
宮崎県	51,777,284	5,132,000	9,180,000	47,729,284	無利子	平成36年3月1日	
鹿児島県	32,753,000	-	17,924,000	14,829,000	無利子	平成34年12月4日	
沖縄県	24,106,000	2,711,000	7,801,000	19,016,000	無利子	平成31年3月1日	
計	5,080,525,289	276,362,000	1,044,027,358	4,312,859,931			

#### 6. 地域振興整備債券の明細

(単位:円)

							(TI-11)
銘柄	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
縁故債 第19回	176,100,000	- 176,100,000		1	1.50	平成23年3月28日	
計	176,100,000	_	176,100,000	1	1.50	平成23年3月28日	

#### 7. 引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期源	<b>域少額</b>	期末残高	摘要	
区刀	州日75同	3 州 垣 川 段	目的使用	その他	物不沒同	加女	
賞与引当金	138,815,002	123,836,602	132,695,021	1	129,956,583		
保証債務損失引当金	27,967,223	-	1	27,967,223	1	(注)	
計	166,782,225	123,836,602	132,695,021	27,967,223	129,956,583		

<sup>(</sup>注)「当期減少額 - その他」は、見積額の減少による取崩であります。

#### 8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位:円)

							(単位:円)
区分		貸付金等の残高			貸倒引当金の残高		摘要
运力	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	加女
事業貸付金	645,707,198,554	△11,031,306,468	634,675,892,086	104,650,822,940	5,622,641,769	110,273,464,709	
一般債権	531,776,436,424	△15,914,201,846	515,862,234,578	11,501,493,240	△1,810,087,735	9,691,405,505	
貸倒懸念債権	56,636,025,158	△7,842,107,803	48,793,917,355	43,983,299,528	△4,981,000,883	39,002,298,645	
破産更生債権等	57,294,736,972	12,725,003,181	70,019,740,153	49,166,030,172	12,413,730,387	61,579,760,559	
未収収益(事業貸付金利息)							
一般債権	686,253,636	△190,838,197	495,415,439	41,336,150	△12,040,501	29,295,649	
未収入金(事業貸付金利息)							
一般債権	27,100,204	△7,163,639	19,936,565	997,485	△243,001	754,484	
求償権							
破産更生債権等	570,892,717	△19,657,963	551,234,754	568,387,361	△17,152,607	551,234,754	
助成金							
破産更生債権等	2,175,126	△30,000	2,145,126	1,575,126	510,000	2,085,126	
未収入金(賃料等)	26,175,943	△11,297,378	14,878,565	12,961,083	△2,897,557	10,063,526	
一般債権	3,528,847	△2,456,433	1,072,414	5,015	△5,015	-	
貸倒懸念債権	4,745,653	△4,567,493	178,160	1,149,276	△1,060,196	89,080	
破産更生債権等	17,901,443	△4,273,452	13,627,991	11,806,792	△1,832,346	9,974,446	
敷金保証金	22,221,600	△22,221,600	-	8,221,992	△8,221,992	-	
計	647,042,017,780	△11,282,515,245	635,759,502,535	105,284,302,137	5,582,596,111	110,866,898,248	

(注)貸倒見積高の算定方法は、「重要な会計方針」の「3.引当金の計上基準(1)貸倒引当金」に記載しております。

#### 9. 退職給付引当金の明細

(単位:円)

	区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職組	合付債務合計額	5,487,042,178	151,485,715	277,029,095	5,361,498,798	
	退職一時金に係る債務	2,070,858,906	39,917,556	216,094,501	1,894,681,961	
	厚生年金基金に係る債務	3,416,183,272	111,568,159	60,934,594	3,466,816,837	
未認証	哉過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	-	-	-	-	
年金寶	<b>登</b> 產	1,362,152,010	△50,325,371	△12,034,171	1,323,860,810	
退職組	合付引当金	4,124,890,168	201,811,086	289,063,266	4,037,637,988	

#### 10. 資産除去債務の明細

該当ありません。

#### 11. 法令に基づく引当金等の明細

該当ありません。

#### 12. 保証債務の明細

(単位:円)

区分	期首残高		当期増加額		当期減少額		期末残高		保証料収益
区刀	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額
繊維関係業務に係る保証債務	2	33,914,000	-	-	2	33,914,000	1	-	-
独立行政法人都市再生機構が承継した	_	1,700,000,000		_	_	1,700,000,000	_		_
地域振興整備債券に対する保証債務		1,700,000,000				1,700,000,000			

(注) 独立行政法人都市再生機構が承継した地域振興整備債券は、当機構が運帯して債務を負っておりましたが、期中において独立行政法人都市再生機構により全額が償還されております。

#### 13. 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

						(羊匹.1.1)
	区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	935,276,187,381	-	-	935,276,187,381	
	計	935,276,187,381	-	-	935,276,187,381	
資本剰余金	資本剰余金					
	資本剰余金	512,796,662	-	-	512,796,662	
	前中期目標期間繰越積立金	422,609,355	-	-	422,609,355	
	損益外固定資産除売却差額	△518,307,554	△4,669,309	-	△522,976,863	特定資産の除却による
	計	417,098,463	△4,669,309	-	412,429,154	
	損益外減価償却累計額	△5,928,930,586	△852,023,724	△24,744,957	△6,756,209,353	特定資産の減価償却及び除却による
	損益外減損損失累計額	△21,826,350	-	-	△21,826,350	
	民間出えん金	138,664,569	-	-	138,664,569	
	差引計	△5,394,993,904	△856,693,033	△24,744,957	△6,226,941,980	

#### 14. 積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
前中期目標期間繰越積立金	2,592,265,256	-	482,939,968	2,109,325,288	自己財源取得資産の当期減少額及び繊維関係の事業資金に充てるため の取崩額
ā十	2,592,265,256	1	482,939,968	2,109,325,288	

#### 15. 目的積立金取崩の明細

				\ <del>+</del> E:11/			
	区分		金額 摘要				
目的科 取崩額		前中期目標期間 繰越積立金	482,939,968	自己財源取得資産の当期減少額及び繊維関係の事業資金に充てるための取崩額			
		計	482,939,968				

#### 16. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

#### (1)運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

				当期振替額				
交付年度	期首残高	当期交付額	運営費交付金 収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	小計	期末残高	
平成21年度	1,202,091,186	1	102,186,998	I	I	102,186,998	1,099,904,188	
平成22年度	-	14,210,020,000	13,039,738,596	29,020,904	-	13,068,759,500	1,141,260,500	

#### (2)運営費交付金債務の当期振振替額の明細

#### ①平成21年度交付分

(単位:円)

区分 金額		金額	内訳	
	運営費交付金 収益	102,186,998	① 費用進行基準を採用した業務: 一般勘定における事業の一部 ② 当該業務に係る収支 ア) 支出の額: 117,999,998	
費用進行基準による振替額	資産見返 運営費交付金	-	(大規模展示会開催事業費 117,999,998) イ)収入の額: 15,813,000 (その他指導研修事業収入 15,813,000) ウ)固定資産の取得額: -	
	資本剰余金	-	③運営費交付金の振替額の積算根拠 102,186,998 支出 117,999,998 - 収入 15,813,000 = 102,186,998 『その他指導研修事業収入を伴う事業』については事業費から収入額及び固定資産の取得額を控除した額を、運営費交付金収益額として計上する。	
	ā†	102,186,998		

#### ②平成22年度交付分

(単位:円)

					(単位:円)
区分金		金額	内訳		
			①費用進行基準を採用した業務:一般勘定における事業の一部		
	マペポテムム		②当該業務に係る収支		
	運営費交付金 収益	13,039,738,596	ア)支出の額: 14,005,074,835		
	- LA		(役職員給与 3,941,506,361 管理諸費 2,876,301,182 養成研修事業費 1,269,921,263 その他の事業費 5,917,34	6,029)	
			イ)収入の額: 936,315,335		
	資産見返 運営費交付金	費交付金 29,020,904	(大学校関係事業収入 749,617,370 その他指導研修事業収入 186,697,965)		
# 8 4 4 4 4 4			ウ)固定資産の取得額: 29,020,904		
費用進行基準 による振替額			(工具器具備品 6,545,159 ソフトウェア 22,475,745)		
1 - O - O BA II IIR			③運営費交付金の振替額の積算根拠 13,039,738,596		
			支出 14,005,074,835 - 収入 936,315,335 - 固定資産取得額 29,020,904 = 13,03	39,738,596	_
			『大学校関係事業収入を伴う事業』及び『その他指導研修事業収入を伴う事業』については事業費から収入額及び国	国定資産の取得額を控除した額を、	
			運営費交付金収益額として計上する。		
	資本剰余金	-	* 上記に係る収益化の算式	運営費交付金収益化額	
			大学校関係事業収入を伴う事業支出額 1,694,615,953 - 大学校関係事業収入額 749,617,370 =	944,998,583	
			その他指導研修事業収入を伴う事業支出額 971,295,865 - その他指導研修事業収入額 186,697,965 =	784,597,900	
	計	13,068,759,500			

#### (3)運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
T # 04 / F #	費用進行基準を 採用した業務に 係る分	1,099,904,188	<ul><li>○運営費交付金債務残高の発生理由は、経費の節減により事業費が削減されたこと及び一部事業費支出の翌事業年度への繰越し等により運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り越したもの。</li><li>○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度以降において収益化する予定である。</li></ul>
	計	1,099,904,188	
T # 00 F #	費用進行基準を 採用した業務に 係る分	1,141,260,500	<ul><li>○運営費交付金債務残高の発生理由は、経費の節減により事業費が削減されたこと及び一部事業費支出の翌事業年度への繰越し等により運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り越したもの。</li><li>○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度以降において収益化する予定である。</li></ul>
	計	1,141,260,500	

#### 17. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

#### 17-1 施設費の明細

該当ありません。

#### 17-2 補助金等の明細

(単位:円)

				左の会計処理内訳			
区分	当期交付額	建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	摘要
省エネルギー対策導入促進事業費 補助金(省エネルギー計測監視設備 等導入事業)	407,684,844	-	-	-	-	407,684,844	
産油国石油精製技術等対策事業費 補助金(産油国産業協力等事業に 係るものに限る。)	44,825,551	-	-	-	-	44,825,551	
計	452,510,395	-	-	-	-	452,510,395	

#### 17-3 長期預り補助金等の明細

該当ありません。

#### 18. 役員及び職員の給与の明細

法人単位の附属明細書に記載しております。

#### 19. セグメント情報

(単位:円)

	一般経理	繊維関連業務経理	計	調整	(辛位.[7]/_ 合計
事業費用、事業収益及び事業損益					
I 事業費用					
新事業支援業務費	11,823,647,390		11,823,647,390	△49,103,875	11,774,543,515
経営基盤強化業務費	16,505,186,934	48,294,520	16,553,481,454	△630,672,185	15,922,809,269
一般管理費	4,161,709,848	6,911,411	4,168,621,259	△225,680,773	3,942,940,486
その他	893,960,138	3,851	893,963,989	-	893,963,989
事業費用合計	33,384,504,310	55,209,782	33,439,714,092	△905,456,833	32,534,257,259
Ⅱ事業収益					
運営費交付金収益	13,141,925,594	-	13,141,925,594	-	13,141,925,594
補助金等収益	452,510,395	-	452,510,395	-	452,510,395
貸付金利息収入	1,995,668,023	-	1,995,668,023	-	1,995,668,023
指導研修事業収入	1,086,911,190	-	1,086,911,190	-	1,086,911,190
国又は地方公共団体からの受託収入	263,811,426	-	263,811,426	-	263,811,426
財務収益	1,504,268,803	2,685,987	1,506,954,790	-	1,506,954,790
その他	3,385,414,199	1,159,928	3,386,574,127	△26,280,386	3,360,293,741
事業収益合計	21,830,509,630	3,845,915	21,834,355,545	△26,280,386	21,808,075,159
事業損益	△11,553,994,680	△51,363,867	△11,605,358,547	879,176,447	△10,726,182,100
総資産額					
I 流動資産					
現金及び預金	66,041,697,802	187,573,291	66,229,271,093	-	66,229,271,093
有価証券	141,509,951,824	210,000,000	141,719,951,824	-	141,719,951,824
事業貸付金	564,656,151,933		564,656,151,933	_	564,656,151,933
その他	13,057,567,627	828,002	13,058,395,629	△34,250,786	13,024,144,843
貸倒引当金(△)	△48,723,843,363	-	△48,723,843,363	-	△48,723,843,363
流動資産合計	736,541,525,823	398,401,293	736,939,927,116	△34,250,786	736,905,676,330
Ⅱ 固定資産					
1 有形固定資産					
建物	23.152.269.288	1	23,152,269,288	-	23.152.269.288
構築物	577.075.489	1	577.075.489	-	577.075.489
その他	564,134,571	-	564,134,571	-	564,134,571
土地	12,705,355,836	-	12,705,355,836	-	12,705,355,836
有形固定資産合計	36,998,835,184	I	36,998,835,184		36,998,835,184
2 無形固定資産					
無形固定資産合計	752,157,796	-	752,157,796	-	752,157,796
3 投資その他の資産	·		·		
投資有価証券	113,721,327,501		113,721,327,501	-	113,721,327,501
関係会社株式	30,693,886,702	-	30,693,886,702	-	30,693,886,702
破産更生債権等	70,035,513,270	551,234,754	70,586,748,024	_	70,586,748,024
その他	8,508,160,066	760,000,395	9,268,160,461		9,268,160,461
貸倒引当金(△)	△61,591,820,131	△551,234,754	△62,143,054,885		△62,143,054,885
投資その他の資産合計	161,367,067,408	760,000,395	162,127,067,803		162,127,067,803
固定資産合計	199,118,060,388	760,000,395	199,878,060,783		199,878,060,783
資産合計	935.659.586.211	1,158,401,688	936,817,987,899	△34.250.786	936,783,737,113

- (注) 1. セグメントの区分方法は、独立行政法人中小企業基盤整備機構の業務(産業基盤整備業務を除く。)に係る業務運営、財務 及び会計に関する省令(平成16年6月30日経済産業省令第74号)附則第6条第3項に基づく区分経理の方法としております。
  - 2. 繊維関連業務経理における事業費用55,209,782円のうち、41,567,536円は前中期目標期間繰越積立金を財源とした支出となっております。
  - 3. 各セグメントにおける一般勘定各経理間の相殺処理の内訳は、以下のとおりとなっております。

(単位:円) 備考 事業費用、事業収益及び事業損益 I事業費用 △905.456.833 新事業支援業務費 (退職給付費用) △49,103,875 △23,134,499 退職給付引当金戻入益との相殺額(一般経理) △510,000 貸倒引当金戻入益との相殺額(一般経理) (貸倒引当金繰入) △25,459,376 雑益との相殺額(一般経理) 経営基盤強化業務費 △630,672,185 △590,600,220 退職給付引当金戻入益との相殺額(一般経理) △1,925,900 退職給付引当金戻入益との相殺額(一般経理) △2,964,408 貸倒引当金戻入益との相殺額(一般経理) △17,152,607 貸倒引当金戻入益との相殺額(繊維関連業務経理) △18,029,050 関係会社株式評価損戻入益との相殺額(一般経理) (退職給付費用) (貸倒引当金繰入) (関係会社株式評価損) 一般管理費 △225,680,773 成日 (退職給付費用) (雑費-その他雑費) △224,859,763 退職給付引当金戻入益との相殺額(一般経理) △821,010 雑益との相殺額(一般経理) Ⅱ事業収益 △26,280,386 その他  $\triangle 26.280.386$ △821,010 雑費-その他雑費との相殺額(繊維関連業務経理) △25,459,376 租税公課との相殺額(一般経理) (雑益) (雑益) 総資産額 I 流動資産 △34,250,786 その他 △34,250,786 △29,147,741 ★払金との相殺額(一般経理) △5,103,045 未払金との相殺額(繊維関連業務経理) (未収入金) (未収入金)

4. 各セグメントにおける損益外減価償却相当額は、以下のとおりとなっております。 (単位:円)

一般経理	繊維関連業務経理	計
852.023.724		852.023.724

5. 各セグメントにおける引当外賞与見積額は、以下のとおりとなっております。

		(単12)
一般経理	繊維関連業務経理	計
△10,409,028	-	△10,409,028

6. 各セグメントにおける引当外退職給付増加見積額は、以下のとおりとなっております。

(単位:円)

	一般経理	繊維関連業務経理	計
国からの出向に係るもの	14,228,059	47,028	14,275,087
運営費交付金から充当されるべき退職給付引当金の増加見積額	△245,623,781	-	△245,623,781
計	△231,395,722	47.028	△231.348.694

#### 20. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当ありません。

#### 21. 信用基金の運用状況の明細

#### 繊維信用基金

#### 概要

繊維信用基金は、独立行政法人中小企業基盤整備機構法附則第8条第1項の業務に関し設けられております。当基金は、中小企業総合事業団法及び機械 類信用保険法の廃止等に関する法律附則第2条第13項及び第14項の規定により、繊維事業者又はその組織する団体からの出えん金を財源としており、長期 性預金等により運用されております。

					(単位:円)
区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
民間等出えん金					
繊維信用基金	138,664,569			138,664,569	
計	138 664 569	_	_	138 664 569	•